

**For Immediate Release 報道資料**

**在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所 (ANZCCJ)  
日豪経済連携協定 (JAPEA) 発効を記念して祝賀会を開催**

2015年1月14日

在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所

在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所（略称：ANZCCJ、会頭：メラニー・ブロック）は1月15日に日豪経済連携協定（JAPEA）が発効となることを歓迎します。同協定の発効により、オーストラリアの輸出業者は1月15日および4月1日に二度にわたって行われる関税削減によって恩恵を受けることになります。

日豪関係における重要な節目となるこの日を祝うべく、ANZCCJでは1月15日（木）にレセプションを開催いたします（18:30～21:00、於：オーストラリア大使館）。同会では基調講演に三菱商事株式会社取締役会長の小島順彦氏をお招きしているほか、オーストラリア、ニュージーランド大使館関係者、ANZCCJ会員が参加する予定です。

ANZCCJ 会頭のメラニー・ブロックは、日本におけるオーストラリアのビジネスコミュニティを代表して、次のように歓迎の意を表しています。「このたびの JAPEA 発効は豪日関係における大きな発展となります。ANZCCJ 会員は、豪日両国の貿易・投資の機会が更に増すことにつながる両政府の取り組みを高く評価しています。在日オーストラリアビジネスコミュニティにとって、この日は大変喜ばしい日であり、次のステージに向けて行動することを楽しみにしています。」

また JAPEA 発効にあたり、ブルース・ミラー駐日オーストラリア大使は次のように述べています。「両国の連携という名のストーリーは協定発効のみでは終わりません。私達は経済界および日本政府と協同し、この協定がスムーズに実現し今後長い年月にわたって両国の貿易・投資が更に促進されるようにしていきます。」

1972年の創立以来、ANZCCJは豪日二国間経済貿易関係の促進における強力な支持者としての役割を果たしてきました。ANZCCJ会員は豪日両国の政府と連携し、JAPEAが利益をもたらすよう働きかけてきました。

日豪経済連携協定は安倍首相がオーストラリアを訪問した際、2014年7月8日にキャンベラで署名が行われました。オーストラリア政府による詳細情報は下記リンクからご確認ください。

<http://www.dfat.gov.au/fta/jaepa/>

###



**【在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所について】**

在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所（ANZCCJ）はオーストラリア、ニュージーランドおよび日本の商業の発展を促進することを主な活動目的として1972年に設立された独立非営利組織です。現在の会員数は約 600 人で、日本で活動するオーストラリアとニュージーランド企業および同国と取引がある日本企業や個人などで構成されています。

オーストラリア・ニュージーランドと日本のビジネスにおいて建設的かつ有意義な役割を果たすため、ANZCCJ ではオーストラリア・ニュージーランドの政府関係者、産業界の有識者や政治家との会合、セミナー、ビジネスネットワーキングなどの定期的なイベントを開催し、こうしたイベントを通じて外交政策や経済情勢の動向や日本市場に関する情報を会員に伝え、新しいビジネスチャンスや人脈作りの機会を提供しております。また、オーストラリア・ニュージーランドのビジネスのポジティブな認識を日本や国際ビジネスコミュニティに広めるための提言活動も行います。

**【お問い合わせ】**

在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所

事務局長 北岡美佐子（電話：03-6234-9351／メール：[info@anzccj.jp](mailto:info@anzccj.jp)）